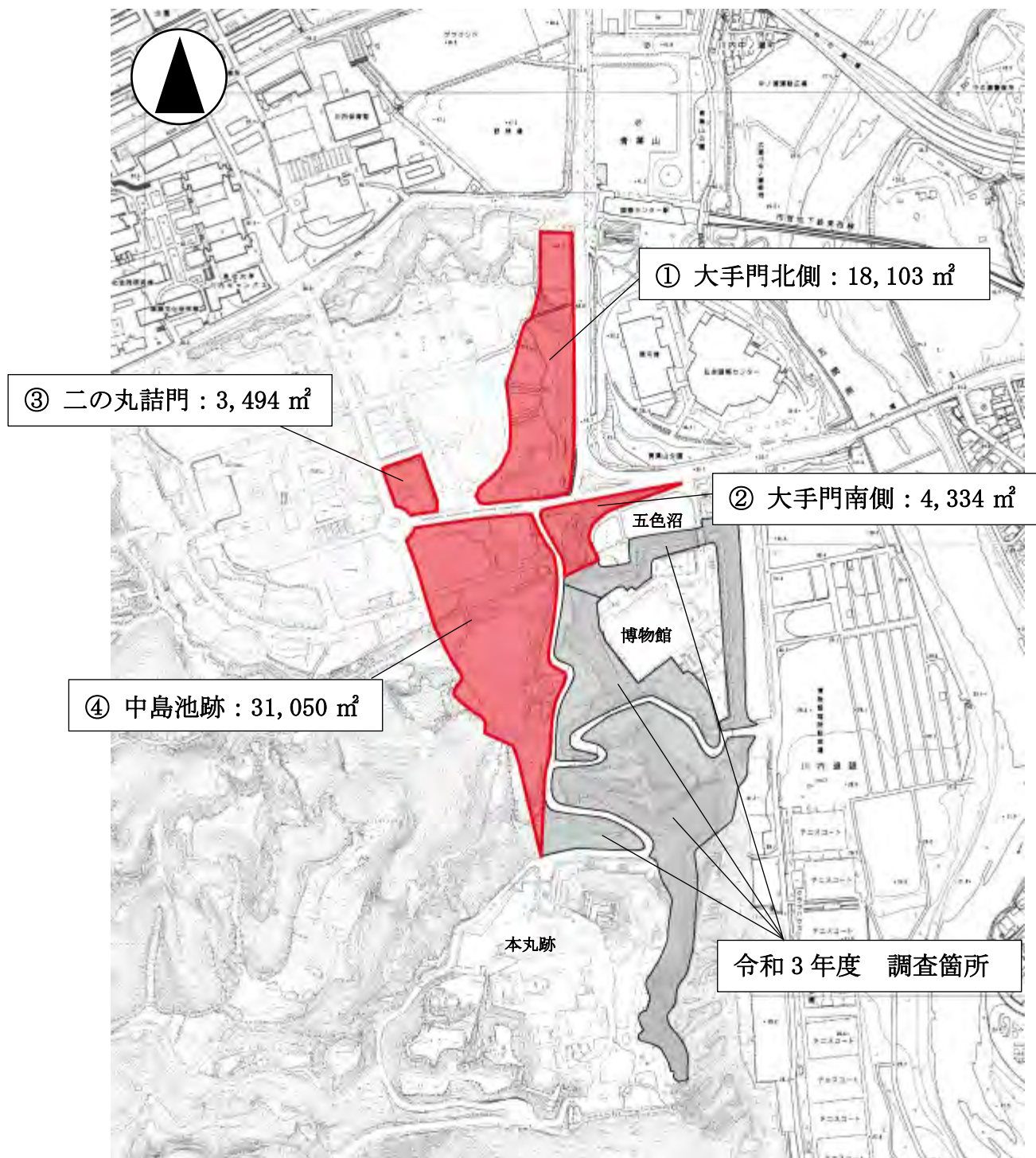


令和 5 年度 史跡仙台城跡植生修景の進捗状況について

1. 毎木調査

令和 3 年度に実施した毎木調査に引き続き、未実施箇所の調査を行った。

【調査エリア】

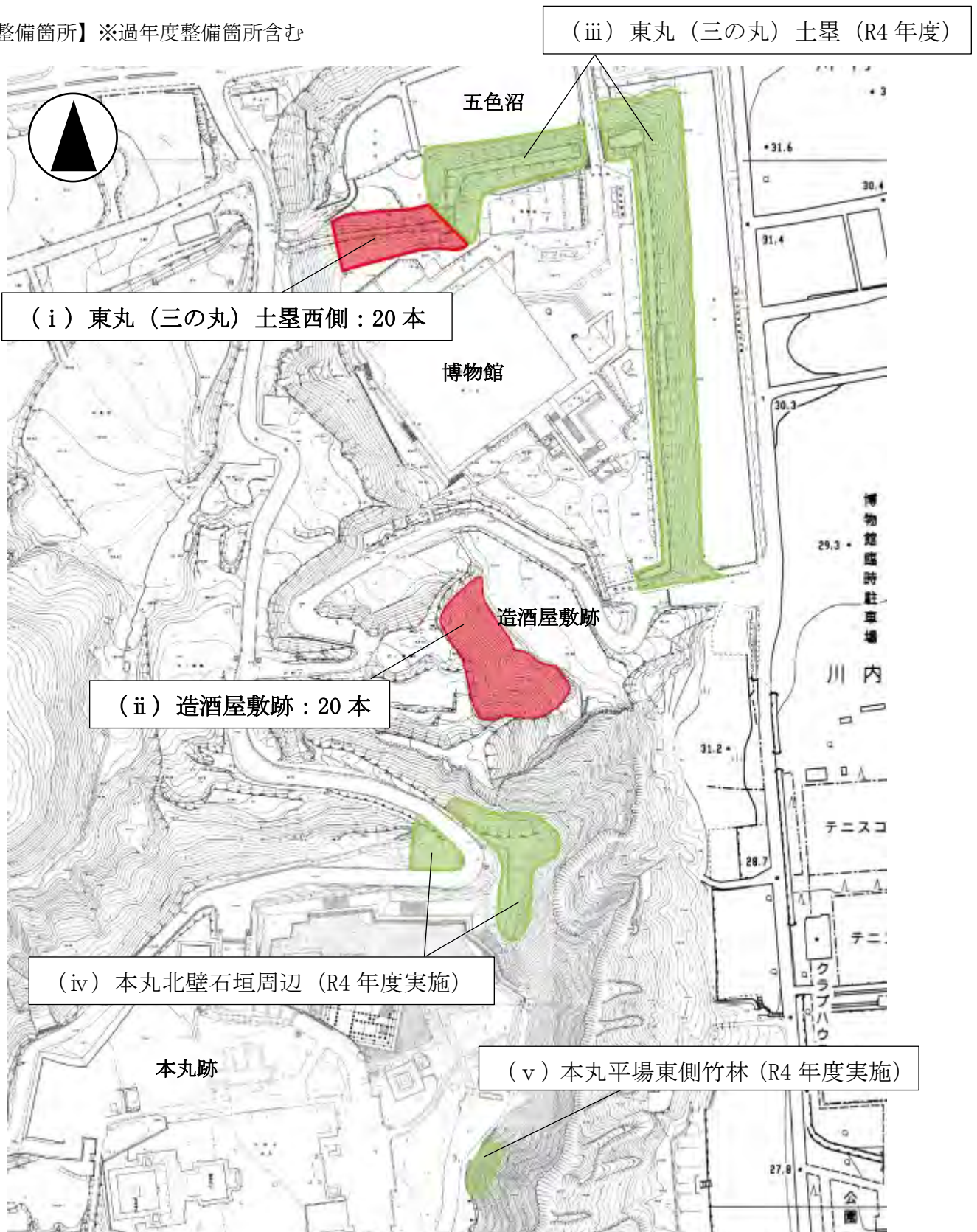


図① 令和 5 年度 毎木調査実施箇所 (S=1/5,000)

2. 植生修景整備

東丸（三の丸）土塁西側の法面と、造酒屋敷跡の法面に生える危険木（枯損木含む）の伐採を行った。
また、維持管理として東丸（三の丸）土塁の除草を行った。

【整備箇所】※過年度整備箇所含む



図② 令和 4・5 年度 植生修景実施箇所 (S=1/2,000)

(i) 東丸（三の丸）土塁西側



写真① 伐採前：北から撮影（令和5年春頃）



写真② 伐採後：北から撮影（令和6年冬）

(ii) 造酒屋敷跡



写真③ 伐採前：北から撮影（令和6年冬）

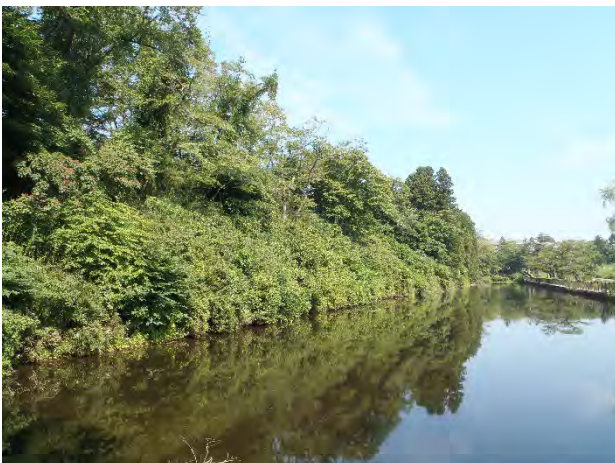


写真④ 伐採作業：北から撮影（令和6年冬）

3. 維持管理

(iii) 東丸（三の丸）土塁

令和4年度に実施した土塁の除草を実施した。土塁の形状が確認できるように、天端とその下、約10mの範囲を対象とした。



写真⑤ 植生修景以前の状況：長沼側から（令和4年）



写真⑥ 植生修景後の状況：長沼側から（令和5年冬）



写真⑦ 植生修景後の状況：長沼側から（令和5年夏）



天端と、その下10mを
除草し水際は残した。

写真⑧ 植生修景後の状況：長沼側から（令和6年冬）

(iv) 本丸北壁石垣周辺

令和4年度に実施した本丸北壁石垣周辺の伐採については、定期的な観察を行い現状維持できるよう努める。



写真⑨ 植生修景前の状況：本丸から（令和4年夏）



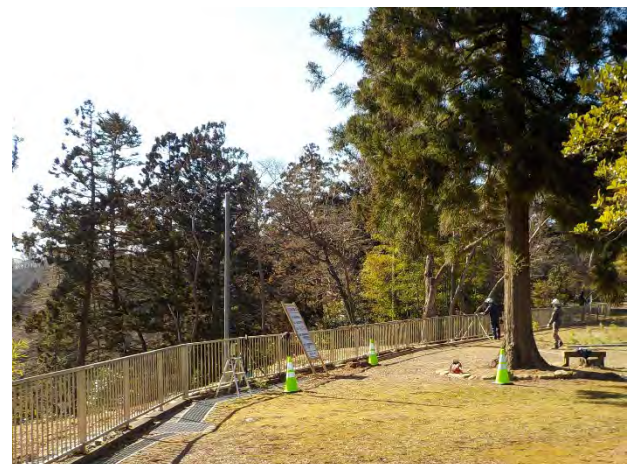
写真⑩ 植生修景後の状況：本丸から（令和6年冬）

(v) 本丸平場東側竹林の伐採

令和4年度に引き続き今年度も実施予定であったが、定期的な観察を繰り返した結果、眺望の確保が維持できている状況から今年度は伐採をする必要はないと判断した。



写真⑪ 植生修景前の状況：北から（令和4年夏）



写真⑫ 植生修景後の状況：北から（令和5年冬）



写真⑬ 植生修景後の状況：北から（令和6年冬）



写真⑭ 竹の生育状況：本丸平場から（令和6年冬）

竹林の伐採は、現状を踏まえ2年に1度の頻度で実施する事を予定している。